

带状疱疹の 治療薬



村上 明子

主任薬剤師
(試験検査主任)
むらかみ あきこ

— 带状疱疹の治療薬は? —

带状疱疹の治療は、抗ウイルス薬が中心です。ウイルスの増殖を抑えることで、急性期の皮膚症状や痛みを軽減し、治癒までの期間を短縮します。合併症や後遺症を軽減することも期待されます。また、痛みを伴う場合は痛みに対する治療を行います。早期に治療するほど皮疹の重症化や痛みを抑えることができるため、皮疹出現後できるだけ早期の治療開始が重要です。



— 带状疱疹に使用する薬剤の一例 —

● 抗ウイルス薬

(アシクロビル、バラシクロビル、
ファミシクロビル、アメナメビル) :

水痘・带状疱疹ウイルスの増殖を抑える薬です。疱疹がはじめてから3日以内に飲みはじめるのが良いとされています。なお、抗ウイルス薬の飲み薬は、効果があらわれるまでに数日かかることがあります。服用してすぐに効果があらわれないからといって、服用量を増やしたり、途中でやめたりしないで、指示通りに服用してください。また、通常は内服薬での治療となりますが、免疫機能が低下している患者さまや重症の患者さまには注射薬を使用することもあります。内服薬の主な副作用としては嘔気や下痢などの消化器症状が現れる場合があります。また特に腎機能が低下している方は薬剤の蓄積により意識障害が現れる場合がありますので注意が必要です。服薬中は身体から薬剤の排出を促すために普段より多めに水分をとってください。ただし、水分制限を指導されている方は医師または薬剤師に相談してください。



● 鎮痛薬 :

带状疱疹の痛みを抑える薬です。軽症ではアセトアミノフェンや非ステロイド性抗炎症薬(ロキソプロフェンなど)が使用されます。それでも効果不十分でピリピリする痛みが続く場合にはプレガバリンなどを併用することがあります。重症例ではステロイドが使用されることがあります。

※ 带状疱疹の疱疹が消失し、带状疱疹が治癒した後も痛みだけがしつこく残ることがあります。この症状は「带状疱疹後神経痛」と言います。带状疱疹後神経痛には、プレガバリン、ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液(ノイロトロピン錠®)などが使用されることがあります。お薬について何かご不明な点がございましたら、薬剤部までご相談ください。

带状疱疹に使用する薬の種類

抗ウイルス薬

- ・アシクロビル
- ・バラシクロビル
- ・ファミシクロビル
- ・アメナメビル

鎮痛薬

- ・アセトアミノフェン
- ・非ステロイド性抗炎症薬(ロキソプロフェンなど)
- ・プレガバリン
(ピリピリした痛みが続く場合)
- ステロイド
(重症例がある場合)



带状疱疹に使用する薬の違い

抗ウイルス薬	鎮痛薬
水痘・带状疱疹ウイルスの増殖を抑える薬。	带状疱疹の痛みを抑える薬。

内服薬の副作用と注意点

- ・嘔気や下痢などの消化器症状
- ・薬剤の蓄積により意識障害(腎機能が低下している方)
- ・服薬中は身体から薬剤の排出を促すために普段より多めに水分を摂る

くす通信

第234号
2020年8月1日

国立病院機構熊本医療センター 発行

皮膚科より

おさらい! 带状疱疹

薬剤師より

带状疱疹の治療薬



8月

「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ色々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医術に関する書物のことを言います。本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

おさらい！帯状疱疹

皮膚科部長

まきの こうじ
牧野 公治



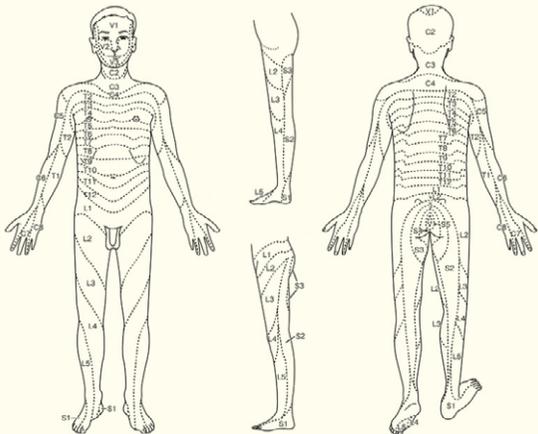
帯状疱疹とは？

帯状疱疹・・・「帯状」にまともって出る皮膚の病気です。人の体は背骨から左右に神経が伸び広がっていますが(図)、水痘・帯状疱疹ウイルスがその根元(神経節)から神経に沿って増え神経や皮膚を冒すものです。「疱疹」とは小さな水ぶくれのことで、中央がへこむことが多く深い傷になることもあります。原則、左右のいずれか1神経の伸び広がりに沿って症状が出ます。何日前から比較的はっきり分かる痛み・かゆみ・ひりつきと他の場所と比べて感覚が敏感になるのが特徴です。

他の感染症、床ずれ、湿布かぶれなどと間違えやすいですが、皮膚科医の目と手でおおむね診断出来ます。確実な診断のため疱疹の細胞を葉で染めてウイルスに冒された細胞を顕微鏡で確認するツァンク試験も行います。まれに診断に悩む場合もありますが、イムノクロマト法による検査キットも登場し、より正確に診断出来るようになりました。

帯状疱疹は生じた部位によって注意が必要になります。顔には、頭の中から顔の中央より突き出て外側に広がる三叉神経と、耳の下から中央に向かって広がる顔面神経があり、それぞれ

図. 伸び広がる神経と感覚の範囲との関係(デルマトーム)



特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会 編集
がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン 2014年版 30頁 図1 デルマトーム を引用

ウイルスに冒されることがあります。三叉神経の中でも目の方面に伸びる神経は目の中に炎症を起こして視覚障害の原因となったりもします。鼻先にも神経が伸びてそこに疱疹を作り(ハッチンソンサインといいます)重症を疑う徴候となります。そして耳の周りに炎症が起きると顔面神経にも炎症が及んで顔面神経麻痺を起こすことも知られています。

また2つ以上の神経に沿って、あるいは全く別の場所に疱疹が出ると、それは全身にウイルスが回っている状態です。重症かつ他人にうつす可能性があります。「へびたんが1周回ったら死ぬ」という言い伝えはこのことだったと思われます。太ももの裏側に帯状疱疹が出るときはお通じやおしっこが出にくくなったり、まれですが脳・脊髄にウイルスが悪さをすると命に関わったりもします。

帯状疱疹にかかりやすい方がいます。50歳以上、糖尿病、がん、免疫抑制剤や抗がん剤の治療中、などに加え、睡眠不足、過労、ストレスがたまっている方も該当します。また帯状疱疹の時に無理をすると、神経痛が悪化し長引きます。疱疹が出始めて3日以内に治療開始するのが理想ですが、1/3程しか達成できていないようです。もし身内や職場の方が帯状疱疹かも？となったら、早めに休みを取らせて、平日昼間皮膚科に受診できるように配慮してあげてください。

イムノクロマト法とは…?

- 検体を滴下することで疾病の有無を見つける抗原・抗体検査法です。
- 検体を滴下するだけで10~15分程度で診断結果を判定できる簡便性・迅速性に優れた手法。陽性を表す反応があるとラインが発色します。



帯状疱疹を予防するには…



皮膚科の紹介

皮膚科は老若男女すべての人の表面から見える病変をすべて対象としています。さらにそこから内臓の病態も考えて、必要な場合はその専門家に協力を依頼して診断・治療を行っていきます。現在皮膚科は、感染症内科、小児科、血液内科とともに当院の感染症診療・院内感染対策を担当しています。視診・触診が得意な皮膚科は、表面(皮膚・粘膜)に症状が出る感染症を速やかに推測・診断することで貢献したいと考えています。帯状疱疹も「感染症」ですが、ほかの表面から見える感染症、例えばとびひ、蜂巣炎、単純ヘルペス、ウイルス性のいぼ、水虫、そして話題のはしか、風疹、梅毒、まだにが媒介する日本紅斑熱も皮膚科の得意分野です。



国立病院機構熊本医療センター

- 診察日 月曜日～金曜日
 - 休診日 土・日曜日及び祝日
年末年始(12月29日～翌年1月3日)
 - 受付時間 8:15～11:00
- 〒860-0008 熊本市中央区二の丸1-5
TEL 096(353)6501(代表)
FAX 096(325)2519
H P <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

※ 形成外科のみ受付は、水曜日以外の13:30～16:30となります。

※ 一部の科では、午後に予約診療を行っていますが、新患、予約のない方の午後診療は行っておりません。急患はいつでも受診できます。